



令和6年度 学校経営方針（定時制）

青森県立五所川原高等学校

【校訓】

敬愛 叡智 進取

【目指す生徒像 グラデュエーションポリシー】

- 1 学習や勤労に対して意欲的に取り組み、他者と良好な人間関係を築くことができる生徒
- 2 心豊かでたくましく、他者を思いやる心をもった人格を形成することができる生徒
- 3 「社会に認められる人物」「社会で通用する人物」として成長し続けることができる生徒

【学校教育目標】

本校は、校訓として「敬愛、叡知、進取」を掲げ、「力行天下第一」の学校標語のもとに研鑽を積むことにより、自己実現を図り、社会の変化に主体的に対応しつつ、その発展に寄与できる心豊かな人間を育成する

【目指す教師像】

- 1 プロとしての指導力を発揮し、主体的に学び続ける教員
- 2 教育公務員としての自覚と高い倫理観をもち、生徒・保護者・地域から信頼される教員
- 3 ワーク・ライフ・バランスを取りながら、互いに気を配り、チームとして協働する教員

【五所川原高校スクールミッション】

家庭や地域等と連携し、生徒一人一人の個性に応じたきめ細かな教育活動を通して、自己肯定感と自己有用感を高めるとともに、社会奉仕活動や地域活動により、協調性と郷土への誇りや愛着を育み、夢や希望を持ち、社会的・職業的に自立した人財を育成する

【経営の重点と方策】

(1) 確かな学力の育成

- ① 授業で勝負
 - ・基礎基本を徹底し「わかる授業」「達成感のある授業」の実践
- ② 指導と評価の一体化した授業の工夫と改善
 - ・3観点に基づく力の育成と個別最適な学びと協働的な学びの充実
- ③ 教員研修の充実
 - ・校内外の研修への積極的参加と自己研鑽

(2) 豊かな人間性と社会性の育成

- ① 基本的生活習慣の確立
 - ・自律的生活態度と社会性の育成
- ② 安心・安全な教育環境
 - ・教育相談の充実
 - ・いじめの早期発見・組織的対応
- ③ 生徒の主体的活動の促進
 - ・学校行事、生徒会、課外活動を通して、生徒の主体性・連帯感・自己有用感の醸成

(3) 進路実現に向けたキャリア形成を図る

- ① 自己の在り方生き方を深めるキャリア教育
 - ・総合的な探究の時間と連動させ、本物との出会い、体験活動を生かしたキャリア形成
- ② 生徒一人一人に応じた全校体制での進路指導
 - ・積極的な情報発信と早期の進路意識の醸成と進路支援

(4) 社会に開かれた魅力ある学校

- ① 社会に開かれた教育活動の推進
 - ・保護者や地域、他校と連携した教育活動の充実
- ② 学校情報の積極的な発信
 - ・HP、各種通信、緊急メール等による積極的な情報発信と広報活動

(5) 教職員のさらなる連携を図る

- ① 目的の共有と分掌間の連携
 - ・教育活動の意義を共有した、学年・分掌間の密接な連携
- ② 学校経営への積極的な参画
 - ・全校体制での関わりとOJTの推進
- ③ 危機管理意識の向上
 - ・ヒヤリハットの共有と予見可能性の意識と対応

